

質問順位は、議会の申し合わせにより決定しています。なお、紙面は要約してありますので、詳しくは11月下旬に配置予定の会議録または市議会ホームページをご覧ください。

一般質問

登壇者と通告項目

- 小俣 文宣 (清風会)**
浸水・冠水対策、国民健康保険の子供対策、認知症の早期発見対策
- 小倉 妙子 (公明党)**
冠水対策、市営住宅の入居、街路灯・防犯灯のLED化、地産地消と学校給食、全国学力テスト
- 竹内 美穂 (市政クラブ)**
まちづくり行政、農業行政
- 青木 重 (誠尽会)**
土木行政、環境行政
- 齊藤登美生 (民主連合)**
梅郷駅東口関連、今上木野崎線関連、県道我孫子関宿線新村医院前交差点、学校図書
- 松本 睦男 (日本共産党野田市議団)**
地球温暖化対策、物価高騰から市民生活を守る対策、平和行政
- 中井 洋子 (市民ネットワーク)**
野田市駅西土地区画整理事業、新型インフルエンザ対策、北部小学校問題、学校のセクシャルハラスメント
- 長南 博邦 (新社会党)**
市業務のアウトソーシング等、教育の充実、障害者福祉、国民健康保険税、地域手当
- 内田 陽一 (公明党)**
地デジ移行対策、災害時要援護者支援計画、空き地等の環境保全、入札制度、情報通信技術の活用、市民相談など
- 金子 博美 (日本共産党野田市議団)**
介護保険、消防の広域化
- 岡田早和子 (市民ネットワーク)**
学童保育所問題、清掃行政、保育行政
- 千久田祐子 (日本共産党野田市議団)**
水害問題、国保行政、清掃行政、助産師、斎場使用料

国保税滞納世帯の子供に 救済策導入を

小俣 文宣
議員

■質問 新聞等で国民健康保険料を滞納し保険給付を差しとめられ、医療費が全額自己負担となった世帯の

中学生以下の子供が七千人以上になるとあった。資格証明書の交付が子供の無保険状態を生み、診療抑制が行われるとしたら問題だと思ふ。前橋市では中学生以下の医療費を無料化し、合わせて滞納世帯でも中学生以下に保険証のカードを交付している。当市でも保険証の個人カードが導入されておられ、子育て支援から対応できないか見解を伺いたい。



国民健康保険被保険者証発送のお知らせ

者全体の公平性の観点からすると子供であるからという年齢的な基準だけで無条件に被保険者証を交付するのではなく相談の中で個々の状況を伺いながら、それに応じて交付するかを判断していくべきと考えており、今後も同様の対応をしていく考えである。

■質問 八月に関東一円を襲った局地的豪雨は、大きな被害をもたらし関宿台町地区で深夜に停電が発生し床下浸水になった。浸水の原因として、関宿中学校グラウンドからの流水や停電による調整池のポンプアップの停止等悪条件が重なったものと考えられるが、グラウンドからの流水について改善を図るよう求めるとともに、同様の停電が発生したときに補うための自家発電機設置の考えを伺いたい。

■答弁 関宿中学校グラウンドからの流水対策として、野球場バックネット裏に土のうを積むとともに素掘りの側溝とため池をつくっている。今後は、浸水した原因分析、検証を行い必要な対策を講じていきたいと考えている。当面の対策としてグラウンドからの越流を抑えるための対応を既に行っているところであり、調整池のポンプが停電時にも発電機等により電力を確保し排水を続けられる措置やため池から地区外への排水を検討している。

八月の想定外の局地的豪雨 浸水箇所の今後の対応は

小倉 妙子
議員



梅郷東駅前線

■質問 梅郷駅東口周辺整備について、東口から産業道路に至る道路、いわゆる市道一三三〇号線及び一三二〇号線の歩道及び車道の幅員をお聞きしたい。また、街路樹は手入れに手間がかからず、大きくなく、小さくなく、そして美観を向上させるようなものを選定するのが望ましいと考え

業道路までの道路については、都市計画道路梅郷東駅前線と都市計画道路宮崎山

梅郷駅東口周辺道路 歩道及び車道の幅員は

生美 議員
齊藤 登 議員

員二十メートル、車道幅員九メートル、両側に幅員五・五メートルの歩道を設

置し、市道一三三〇号線となる宮崎山崎線の一部は、総幅員十七メートルで車道幅員が十メートル、両側に幅員三・五メートルの歩道を配置している。街路樹の樹種選定は、姿が美しく、道路空間規模に見合ったもの、維持管理が容易なものであること等を考慮し行っている。

■質問 愛宕駅周辺地区の市街地整備はイトーヨーカ堂が閉店したことにより地元の危機意識が高まり、逆にまちづくりを進めさせたいと思う。最近、地域住民からイトーヨーカ堂の出店はいつごろになるのかと聞かれる。そこで、地域住民が期待するイトーヨーカ堂の再出店の見込みを伺いたい。

■質問 梅郷駅東口周辺整備について、東口から産業道路に至る道路、いわゆる市道一三三〇号線及び一三二〇号線の歩道及び車道の幅員をお聞きしたい。また、街路樹は手入れに手間がかからず、大きくなく、小さくなく、そして美観を向上させるようなものを選定するのが望ましいと考え

■質問 関宿クリーンセンターのごみ処理稼働停止請求事件については千葉地方裁判所松戸支部からの和

崎線の一部で構成しており、市道一三三〇号線となる駅前線については、総幅



関宿クリーンセンター

イトーヨーカ堂

再出店の見込みは

穂美 議員
竹内

件として、愛宕神社裏側の県道結城野田線からの進入路と外周道路の拡幅及びインフラ整備、都市計画道路愛宕西駅前線の新設整備、愛宕西駅前線への右折車線の設置を含む県道結城野田線の拡幅整備をしているところである。イトーヨーカ堂とは詳細な出店計画について意見交換をしており、今後は具体的な協議をしていくことになる。いずれにしても可能な限り早期に開店してもらえようように取り組んでいきたい。

関宿クリーンセンター 移転のスケジュールは

青木 重 議員

解勧告を受け入れてもらい、建設当時から関与していた議員として安堵している。そこで、関宿クリーンセンターの和解条件である約定期限内での移転を市長はこの任期中にめどをつけること約束しているが、移転のためのスケジュール等はできたのかお聞きしたい。

本設計、入札・契約等に約一年半、都市計画の手続き等で一年、実施設計・建築確認申請で一年、建設で一年半、並行しないでやると五年になる。用地選定を急いで決めなければこのスケジュールに間に合わないため、一生懸命これから取り組みさせていきたい。

■質問 自然エネルギーの普及が世界的な流れになっている。政府も〇九年度の概算要求で家庭用太陽光発電設備の導入補助金を二三八億円盛り込み、復活させる方針である。野田市も二酸化炭素削減のため太陽光発電設備などの普及を図り、その誘導策に民間住宅への助成制度を検討すべきと思

中井 洋子 議員

野田市駅西區画整理 見直し案への見解は

■質問 野田市駅西土地区画整理事業について、地権者からの事業見直しの提案は野田市の個性を生かした歴

うが見解を伺いたい。また、みずき小学校の太陽光発電は、環境教育を促進する大

太陽光発電設備

普及への助成制度を

松本 睦 議員

変よい教材と思うが、どのように扱っているのかお聞きしたい。

■答弁 太陽光発電については、国の補助制度が十七年度で終了しているが、近年のエネルギー政策において環境が変わってきたことで今回の概算要求になった

史が感じられる駅前たたずまいにしたいというもので、都市計画マスタープランの伝統産業や貴重な歴史的・文化的資源と触れ合えるまちづくりという基本目標や中心市街地活性化基本計画の野田市らしさを演出する地域資源の活用という目標にも合致すると思う。決して駅前がそのままのよいという意見ではなく、反対だけしているものではないと感じるが見解を伺いたい。



野田市駅前

まさに土地区画整理自体に対して反対だという内容であると思っっている。市民の皆様いろいろな話を聞きながら策定した総合計画の案に基づき実施しており、まさに市民本位の政策を実行していることについてご理解をいただきたいと考えている。

教員増員についての

野田市の対応は

長南 邦 議員

と聞いている。この話は予算が具現化されてくる時点で、我々としては状況を見ながら考えていきたい。みずき小学校に設置している太陽光発電については、限りある資源エネルギーを有効に活用していく意識とクリーンエネルギーの必要性の認識を高めるための環境教育に役立っている。



みずき小学校太陽光発電システム

■質問 学校教員の事務作業の簡素化によって、児童・生徒とじっくり触れ合う時間を生み出すべきではないかと思うが、やはり教育の充実については抜本的に教員の増員だと思っている。当局は市の教育環境を見て、どこにどのような教員がどれぐらいいたらよいと認識しているのか、また、不足しているか認識しているのか伺いたい。

■答弁 教員の増員については、平成十四年度からスタートした教育環境整備事業において、少人数授業等講師、武道指導講師などを配置している。また、本年度からは理科指導助手の配置など市独自の配置と雇用を行っている。さらに本年度から事業開始した学校支援地域本部事業の中においても、地域の教育力を積極的に活用することによって、学習支援活動、環境整備、児童・生徒の安全確保等を行う予定であり、教員が子供たちに対応する時間の確保が図られていくものと考えている。



空びん回収用容器

■質問 資源ごみ回収は自治会の協力でやっているが、重さが二・七キログラムもある回収箱を集積場まで運ぶことがかなり負担になっている。近隣市では基本的に袋での回収になっており、我孫子市では用具を出せない団体は資源促進奨励金をもらわずに、市が袋の出し入れをするシステムを選択

■質問 資源ごみ回収は自治会の協力でやっているが、重さが二・七キログラムもある回収箱を集積場まで運ぶことがかなり負担になっている。近隣市では基本的に袋での回収になっており、我孫子市では用具を出せない団体は資源促進奨励金をもらわずに、市が袋の出し入れをするシステムを選択

■質問 資源ごみ回収は自治会の協力でやっているが、重さが二・七キログラムもある回収箱を集積場まで運ぶことがかなり負担になっている。近隣市では基本的に袋での回収になっており、我孫子市では用具を出せない団体は資源促進奨励金をもらわずに、市が袋の出し入れをするシステムを選択

資源ごみ回収箱出し入れに 選択性の導入を

岡田早和子 議員

■質問 資源ごみ回収は自治会の協力でやっているが、重さが二・七キログラムもある回収箱を集積場まで運ぶことがかなり負担になっている。近隣市では基本的に袋での回収になっており、我孫子市では用具を出せない団体は資源促進奨励金をもらわずに、市が袋の出し入れをするシステムを選択

■質問 行政からの情報発信は多くの情報媒体を使用し、市民に発信されているが、自治体によってはパソコン、携帯電話などのメール機能を活用した防災情報、消防情報、防犯対策等の情報サービスを行っている。野田市でも導入してほしいと考えているが、行政からの情報発信についての現状をお聞きしたい。

■質問 行政からの情報発信は多くの情報媒体を使用し、市民に発信されているが、自治体によってはパソコン、携帯電話などのメール機能を活用した防災情報、消防情報、防犯対策等の情報サービスを行っている。野田市でも導入してほしいと考えているが、行政からの情報発信についての現状をお聞きしたい。

■質問 国が進める消防本部広域化方針に沿って、千葉県は広域化推進計画を策定したが、県はどのような

■質問 国が進める消防本部広域化方針に沿って、千葉県は広域化推進計画を策定したが、県はどのような



消防本部

行政情報の発信に メール機能の活用を

内田 陽一 議員

■質問 行政からの情報発信は多くの情報媒体を使用し、市民に発信されているが、自治体によってはパソコン、携帯電話などのメール機能を活用した防災情報、消防情報、防犯対策等の情報サービスを行っている。野田市でも導入してほしいと考えているが、行政からの情報発信についての現状をお聞きしたい。

■質問 行政からの情報発信は多くの情報媒体を使用し、市民に発信されているが、自治体によってはパソコン、携帯電話などのメール機能を活用した防災情報、消防情報、防犯対策等の情報サービスを行っている。野田市でも導入してほしいと考えているが、行政からの情報発信についての現状をお聞きしたい。

■質問 国が進める消防本部広域化方針に沿って、千葉県は広域化推進計画を策定したが、県はどのような

■質問 国が進める消防本部広域化方針に沿って、千葉県は広域化推進計画を策定したが、県はどのような

消防広域化推進計画 市の見解は

金子 博美 議員

■質問 行政からの情報発信は多くの情報媒体を使用し、市民に発信されているが、自治体によってはパソコン、携帯電話などのメール機能を活用した防災情報、消防情報、防犯対策等の情報サービスを行っている。野田市でも導入してほしいと考えているが、行政からの情報発信についての現状をお聞きしたい。

■質問 行政からの情報発信は多くの情報媒体を使用し、市民に発信されているが、自治体によってはパソコン、携帯電話などのメール機能を活用した防災情報、消防情報、防犯対策等の情報サービスを行っている。野田市でも導入してほしいと考えているが、行政からの情報発信についての現状をお聞きしたい。

■質問 国が進める消防本部広域化方針に沿って、千葉県は広域化推進計画を策定したが、県はどのような

■質問 国が進める消防本部広域化方針に沿って、千葉県は広域化推進計画を策定したが、県はどのような



消防本部

組織で計画を検討し、どのような手順を踏んで計画決定したのか、広域化推進計画の策定に当たって市の意見聴取はされたのか伺いたい。また、広域化は問題が多いと思うが、県の計画に対してメリット、デメリットを含めた市の見解をお聞きしたい。

■答弁 県が消防広域化推進計画を策定するに当たっては、千葉県消防広域化推進検討委員会を設置し、計画素案を策定した後、各市町村への説明及び意見照会が行われ、計画の策定に至ったものである。計画案に対し野田市としては、現状の市民サービスの下や体制を弱体化させないことが基本であるとの意見を提出している。県の計画に対しては、消防広域化によって現状の市民サービスに対しての低下がないかどうか、他市との意見交換会を含め、メリット、デメリットを勘案し、今後さらなる検討が必要であると考えている。

請願・陳情をされる方へ

皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、請願や陳情があります。
提出にあたっては次のことにご注意ください。

- 受付は随時行っていますが、審査は定例会開催月の前月末日（前月末日が休日の場合はその翌日）までに提出されたものについて行います。例えば、12月定例会の場合、12月1日までに提出されたものが審査されます。その後に提出されたものは、次回の定例会で審査されます。
- 請願書・陳情書には趣旨と項目、提出年月日、住所、氏名（団体の場合は名称と代表者名）を記載し、押印したものを市議会議長あてに提出してください。請願書には紹介議員の署名が必要となります。

なお、提出に際しては、事前に議会事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 04-7125-1111（内線3979）

書式例

○○○請願（陳情）
（請願、陳情しようとする件名）

紹介議員 ○○○○（陳情は不要）
請願(陳情)趣旨

請願(陳情)項目

平成○○年○月○日
野田市議会議長 ○○○○様
請願(陳情)者
住所 ○○○○○○○○
氏名 ○○○○印

■質問 リサイクルセンターでは、運ばれた不燃ごみをリサイクルできるものできないものを手によって選別しているが、このような作業の流れはごみを出す一般市民には十分に知らされていないと思う。リサイクルを推進するに当たり、現場の実態を市報でもきちんと知らせる必要があると

思うが、当局の見解をお聞きしたい。
□答弁 不燃ごみのリサイクルについては、各種のPRをしており、ごみの減量については、ともかくも市

リサイクル推進に 選別作業の周知を

千久田 祐子 議員

民にご協力いただくことが大切であることから、「ごみの出し方・資源の出し方」

燃物処理施設において人の手による手選別で分別していることを記載し、食べ物等が付着しているとりサイクルができないばかりでなく選別作業員の衛生対策からも取り除いて出していただくようお願いしており、市民の理解を得てごみの出し方について対応している。



不燃物処理施設手選別ライン